

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年12月22日(2011.12.22)

【公表番号】特表2011-503039(P2011-503039A)

【公表日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-004

【出願番号】特願2010-532625(P2010-532625)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/21	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)
A 6 1 K	31/7088	(2006.01)
A 6 1 K	35/76	(2006.01)
A 6 1 K	35/12	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	37/66	G
A 6 1 K	37/66	H
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	47/48	
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	35/76	
A 6 1 K	35/12	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 P	37/04	
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月31日(2011.10.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一種の4-1B B レセプターアゴニストリガンドまたはその機能的に等価な変異体と、少なくとも一種のI型インターフェロンまたはその機能的に等価な変異体とを含んでなる、組成物。

【請求項2】

一つまたはいくつかの容器に、

(i)少なくとも一種の4-1B B レセプターアゴニストリガンドまたはその機能的に等価な変異体の薬学的に許容される製剤と、

(ii)少なくとも一種のI型インターフェロンまたはその機能的に等価な変異体の薬学的に許容される製剤と、そして任意に

(iii)少なくとも一種の化学療法化合物の薬学的に許容される製剤とを含んでなる、キット。

【請求項3】

(i)4-1B B レセプターアゴニストリガンドまたはその機能的に等価な変異体をコードするヌクレオチド配列と、

(ii)I型インターフェロンまたはその機能的に等価な変異体をコードするヌクレオチド配列とを含んでなるポリヌクレオチドであって、

前記双方の配列がともに発現調節配列に先行されてなる、ポリヌクレオチド。

【請求項4】

前記4-1B B レセプターアゴニストリガンドが、前記4-1B B レセプターの天然リガンドまたはアゴニスト抗4-1B B レセプター抗体である、請求項1に記載の組成物、請求項2に記載のキット、または請求項3に記載のポリヌクレオチド。

【請求項5】

前記アゴニスト抗4-1B B レセプター抗体が、IgG-2A型免疫グロブリンである、請求項4に記載の組成物、キットまたはポリヌクレオチド。

【請求項6】

前記アゴニスト抗4-1B B レセプター抗体がヒト化抗体である、請求項4または5に記載の組成物、キットまたはポリヌクレオチド。

【請求項7】

前記I型インターフェロンが、インターフェロンアルファおよびインターフェロンベータからなる群から選択されるものである、請求項1、4~6のいずれか一項に記載の組成物、請求項2、4~6のいずれか一項に記載のキットまたは請求項3~6のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド。

【請求項8】

前記I型インターフェロンが、IFN-2a、IFN-2b、IFN-4、IFN-5、IFN-8およびそれらの組み合わせの群から選択されるインターフェロンアルファである、請求項7に記載の組成物、キットまたはポリヌクレオチド。

【請求項9】

前記I型インターフェロンがペグインターフェロンである、請求項7または8に記載の組成物、キットまたはポリヌクレオチド。

【請求項10】

請求項3~9のいずれか一項に記載のポリヌクレオチドを含んでなる、ベクター。

【請求項11】

請求項10に記載のベクターを含んでなる、細胞。

【請求項12】

癌の治療または予防用薬剤の調製に用いられる請求項1、4~9のいずれか一項に記載の組成物、請求項2、4~9のいずれか一項に記載のキット、請求項3~9のいずれか一

項に記載のポリヌクレオチド、請求項 10 に記載のベクター、または請求項 11 に記載の細胞。

【請求項 13】

前記癌が、固形腫瘍である、請求項 12 に記載の組成物、キット、またはポリヌクレオチド。

【請求項 14】

前記癌が、結腸癌である、請求項 13 に記載の組成物、キット、またはポリヌクレオチド。

【請求項 15】

前記キットの異なる成分が別個の投与に適したものである、請求項 12 ~ 14 のいずれか一項に記載のキット。

【請求項 16】

前記 4 - 1 B B レセプターアゴニストリガンドが全身投与に適したものである、請求項 15 に記載のキット。

【請求項 17】

前記 I 型インターフェロンが腫瘍内投与に適したものである、請求項 15 または 16 に記載のキット。

【請求項 18】

請求項 1、4 ~ 9 のいずれか一項に記載の組成物、請求項 3 ~ 9 のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド、請求項 10 に記載のベクターまたは請求項 11 に記載の細胞および薬学的に許容される担体を含んでなる、医薬製剤。

【請求項 19】

癌の治療または予防のための、請求項 18 に記載の医薬製剤。